

## 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして検査内容を変更させていただきますので、取り急ぎご案内する次第です。

誠に勝手ではございますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### ■変更内容

- 別掲の一覧表をご参照下さい。

#### ■変更期日

- 2021年3月31日(水)受付日分より

## ●検査内容変更一覧

頁	項目コード	検査項目名	変更箇所	新	旧	備考
3	1563	トリプシン	検査方法	ラテックス凝集比濁法	ELISA	全自動測定機器対応測定試薬への変更に伴う、検査方法、基準値、報告範囲の変更
			基準値 (単位)	210~570 (ng/mL)	100~550 (ng/mL)	
			報告範囲	30未満、 30~99900000	50未満、 50~99900000	
3	1565	膵ホスホリパーゼ A <sub>2</sub> (膵 PLA <sub>2</sub> )	保存方法	冷蔵	凍結	保存温度の見直し
9	1717	脂肪酸分画 (4成分)				
11	1801	β -カロチン	保存方法	冷蔵/遮光	凍結/遮光	
25	2321	ラモトリギン	有効治療濃度	2.5~15 (μg/mL)	(設定なし)	TDM ガイドラインに基づいた基準値、採血時刻への変更
			採血時刻	次回投与直前 (Trough 濃度)		
26	2346	ペプリジル	採血時刻	(削除)	投与後 3 時間 (ピーク)	
36	2357	TSH 刺激性 レセプター抗体 (TSAb)	保存方法	冷蔵	凍結	保存温度の見直し
38	2152	カテコールアミン 3 分画 <尿>				
39	2171 2172	MHPG <血漿> MHPG <髄液>				
42	4011	子宮頸管粘液中 顆粒球エラスターゼ				
60 123	3175	HBV DNA 定量 (IU)				
73	4141	便中ヘリコバクター ピロリ抗原	検査方法	EIA	ELISA	国内シェア率の高い測定試薬の変更に伴う、検査方法、容器、案内書備考欄の変更
			容 器	76 ※専用容器が変更となります。	76	
			案内書備考欄	必ず専用容器で採取してご提出下さい。	凍結保存は避けてください。必ず専用容器と採取してご提出下さい。	
79	3502	心筋トロポニン T	保存方法	冷蔵	凍結	保存温度の見直し
145	6907	TNF-α (高感度)				

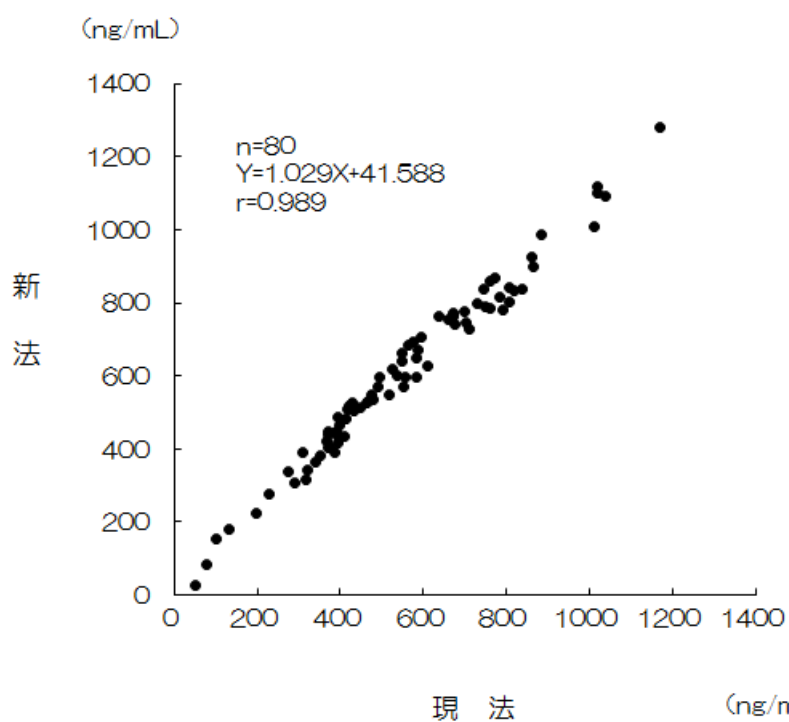
※その他の検査要項に変更はございません。

# トリプシン

全自動測定機器へ搭載可能な試薬へと変更させていただきます。  
これに伴い、検査方法、基準値が変更、報告範囲が広がります。

項目コード	検査項目	変更内容	新	旧
1563	トリプシン	検査方法	ラテックス凝集比濁法	ELISA
		基準値 (単位)	210~570 (ng/mL)	100~550 (ng/mL)
		報告範囲	30未満、 30~99900000	50未満、 50~99900000

## ■新旧二法の相関



(エスアールエル検討データ)

## ■検査方法参考文献

植田 進之介, 他: 医学と薬学 77(12):1659~1668, 2020.

## ラモトリギン、ベプリジル

TDMガイドラインに準じた基準値(治療濃度範囲)、採血時刻に変更に変更させていただきます。

項目コード	検査項目	変更内容	新	旧
2321	ラモトリギン	基準値 (治療濃度範囲)	2.5~15 ( $\mu$ g/mL)	(設定なし)
		採血時刻	次回投与直前 (Trough濃度)	(設定なし)
2346	ベプリジル	採血時刻	(削除)	投与後3時間 (ピーク)

# 便中ヘリコバクターピロリ抗原

国内シェア率の高い試薬へと変更させていただきます。  
これに伴い、検査方法、容器、案内書備考欄が変更となります。

項目コード	検査項目	変更内容	新	旧
4141	便中ヘリコバクターピロリ抗原	検査方法	EIA	ELISA
		容器	76 <sup>※</sup>	76
		案内書備考欄	必ず専用容器で採取してご提出ください。	凍結保存は避けてください。必ず専用容器で採取してご提出ください。

※：専用容器が変更となります。旧容器にてご依頼の場合、参考値となります。

## ■新旧二法の相関


### ●相関一致表

		ELISA（現法）		
		陰性	判定保留	陽性
EIA (新法)	陰性	16	0	0
	陽性	0	2	22

一致率(判定保留を除く) : 100% n=40

(エスアールエル検討データ)

## ■新容器

76	便中H.ピロリ抗原用容器	採取方法
		<ol style="list-style-type: none"> <li>(準備)ピンクの採便棒を回して引き抜いてください。</li> <li>(便をとる)採便棒先端の溝すべてが便でうまるように、便の表面をこすりとってください。</li> <li>(便をとったあと)採便棒を容器にもどして根元までしっかりねじ込んでください。再び開けないでください。</li> <li>(保管上の注意)添付のビニール袋に入れて提出まで冷暗所に保管してください。採便後は、すみやかに提出してください。</li> </ol> <p>(注) 出来るだけ新しい便を提出してください。 (注) 採便容器の緑キャップは、絶対にはずしたり、ゆるめたりしないでください。</p>
<b>容量</b>		
<b>添加剤</b> ほう酸1mL		
<b>保管方法</b> 室温		
<b>有効期間</b> 製造後1年		
<b>主な検査項目</b> 便中ヘリコバクターピロリ抗原		

## ■検査方法参考文献

朝日 佳代子, 他: 医学と薬学 57(2):253~260, 2007.